



注目!

## 地産地消型再生可能エネルギー一面的利用等推進 事業費補助金の公募説明会の開催について

本補助金は、地域の実情に応じ、再生可能エネルギー等を利用した先導的な地産地消型エネルギーシステムの導入を支援することにより、地域における分散型エネルギーの有効活用を推進するものです。

### 1. 構想普及支援事業(公募期間:平成28年4月18日～8月8日)

民間事業者や地方公共団体等が、地域の実情に根ざした地産地消のエネルギーシステムの構築を進めるために実施する事業化可能性調査(定額補助:1,000万円以内)及びマスタープラン策定(定額補助:3,000万円以内)を支援することにより、地産地消型のエネルギーシステムの加速的な導入・普及を促進し、システム構築に関するノウハウの共有化及び他地域への展開を図ることを目的とします。

#### ■公募説明会(北海道地域)の開催

【日時】平成28年4月22日(金)13:30～15:00

【会場】札幌コンファレンスホールB(札幌市中央区南2条西2丁目10 富樫ビル6F)  
参加を希望される方は、(一社)新エネルギー導入促進協議会の専用ウェブサイト(以下のURL)からお申し込みください。

※公募説明会への出席は、応募の必須条件ではありません。

[http://www.nepc.or.jp/topics/2016/0411\\_2.html](http://www.nepc.or.jp/topics/2016/0411_2.html)

### 2. エネルギーシステムモデル構築事業(公募期間:平成28年4月18日～8月22日)

民間事業者や地方公共団体等が、地域の実情に根ざした地産地消のエネルギーシステムのモデル構築に係る設備導入に要する経費の一部を補助(補助率:自治体との共同申請2/3以内、民間主導1/2以内、補助上限:4億円)することにより、地産地消型のエネルギーシステムの加速的な導入・普及を促進し、システム構築に関するノウハウの共有化及び他地域への展開を図ることを目的とします。

#### ■公募説明会(北海道地域)の開催

【日時】平成28年4月25日(月)13:30～16:00

【会場】北海道建設会館 中会議室(札幌市中央区北4条西3-1北海道建設会館9F)  
参加を希望される方は、(一社)低炭素投資促進機構の専用ウェブサイト(以下のURL)からお申し込みください。

※公募説明会への出席は、応募の必須条件ではありません。

[http://www.teitanso.or.jp/resource/1460357440000/general\\_doc\\_20160411](http://www.teitanso.or.jp/resource/1460357440000/general_doc_20160411)

<担当:資源エネルギー環境課>

## 電力の小売全面自由化スタート! よくあるご質問

本年4月1日から電力小売が全面自由化され、電気を使用している全ての方が、電力会社(小売電気事業者)や料金メニューを自由に選択できるようになりました。小売電気事業者から様々なメニューが提示されていますが、電気事業者を見極めるポイントをご紹介します。

- まず、小売電気事業者が、電気事業法に基づき登録されている事業者かどうかを確認してください。登録を受けた事業者かどうかは、資源エネルギー庁のホームページにおいて公表しています。(以下のURLをご参照ください。)  
[http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity\\_and\\_gas/electric/summary/retailers\\_list/](http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/summary/retailers_list/)  
ただし、登録を受けた小売電気事業者の代理・媒介・取次ぎ業者である可能性もありますので、事業者にご確認いただくとともに、場合によっては小売電気事業者にも実際に代理・媒介・取次ぎ業者であるかを確認することをお勧めします。
- さらに、小売電気事業者には、料金を含む供給条件の書面による説明義務が電気事業法上課されていますので、その内容を確認してください。
- 最後に、料金のみではなく、契約期間や契約解除などの諸条件をよく確認して、納得して契約をしていただくことが重要です。

### <注意すべきポイント>

- ・小売電気事業者の社名や連絡先・いつから電気を供給するのか?
- ・契約期間はいつからいつまでか?・契約期間満了後の契約更改手続きはどのようになるのか?
- ・毎月の電気料金はいくらか?どうやって算定するのか?
- ・通常の手続きに加え必要な工事などがある場合、消費者が負担する費用はいくらか?
- ・電気料金の割引がある場合には、それはいくらか?割引の対象期間はいつまでか?
- ・契約期間内に解約する場合の制約はあるのか?解約手数料などは発生しないのか?等

### <トラブルが生じた場合>

小売電気事業者に対しては消費者からの苦情や問合せへの対応義務を課しており、適切に対応することが求められています。まずは小売電気事業者へお問合せください。

なお、電力取引監視等委員会も相談窓口を設置しております。

### 電力・ガス取引監視等委員会 相談窓口

TEL:03-3501-5725(直通)(受付時間 9:30～12:00、13:00～18:30)

E-mail: [dentorii@meti.go.jp](mailto:dentorii@meti.go.jp)

<担当:総務企画部 電力・ガス取引監視室>

## エネルギーに関する実験セットの貸出しについて ～楽しく学ぼう！エネルギーのこと～

経済産業省北海道経済産業局では、エネルギーや地球環境に関する理解促進のため、児童・生徒等を対象とした実験セットの貸出しを無料で行っています。エネルギー・環境に関する小中学校等の学習や自治体・NPO等の主催するイベント等での教材としてご活用ください。

### <貸出し実験セットのご紹介>



#### ◆水素燃料電池カー実験セット(2組)

水素燃料電池カー、ソーラーパネル、水素ステーション等がセットになっており、太陽の力で水から作り出した水素を燃料電池がエネルギーに変えることを学習できます。日差しが弱いときは単三電池を使って水素ステーションを稼働し、水素を作ることも可能です。



#### ◆バイオエネルギー実験セット(3組)

エタノール燃料電池、プロペラ、エタノール混合容器等がセットになっており、バイオエネルギー(アルコール:エタノール)を燃料電池がエネルギーに変えることを学習できます。

#### ◆ソーラークッカー実験セット(3組)

屋外で太陽光を反射板にあて、真空ガラス管に熱を吸収します。真空は熱を伝えない特性がありますので、吸収した熱が蓄積されていき、管内部が200℃以上の高温になり、水をお湯に変える等します。太陽熱を熱エネルギーに変えることを学習できます。



#### ◆手回し発電機実験セット(1組)

手回し発電機でLED電球や白熱球を点灯させたり、プロペラを回したりし、そのためにどの位のエネルギーが必要かを学習できます。

●その他の実験セット、貸出し方法、条件等の詳細は、以下のURLをご参照ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokns/lend/index.htm>

<担当：総合エネルギー広報室>

## 未来を拓く水素エネルギー利用を発刊しました！ ～北海道における定置用燃料電池システムの普及に向けて～

北海道地域定置用燃料電池システム普及促進連絡会(事務局：北海道経済産業局)は、北海道における家庭用燃料電池(エネファーム)などの定置用燃料電池システムの普及促進のため、「未来を拓く水素エネルギー利用」を作成・発行しました。(リーフレット形式)

本リーフレットでは定置用燃料電池システムの仕組みや省エネ効果などについて、キャラクターを用いてわかりやすく紹介しています。

- リーフレットの内容(A4三つ折り)
  - 国の「水素・燃料電池ロードマップ」の概要
  - 定置用燃料電池システムの概要
  - 定置用燃料電池システムの省エネ効果
  - 家庭用燃料電池システム(エネファーム)の支援制度ほか

- 入手方法
 

本リーフレットは以下のURLからダウンロードできます。  
<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/20160307/index.htm>  
 なお、冊子をご希望の方は北海道経済産業局エネルギー対策課にて無料で配布します。

郵送をご希望の場合は、FAXまたはE-mailにて、郵便番号、住所、企業等名、氏名(宛先)、電話番号、必要部数を明記の上、下記の問い合わせ先までご連絡ください。  
 ※ご提供いただいた情報は、本資料送付の目的以外には一切使用いたしません

<問い合わせ先>  
 経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課  
 TEL:011-709-2311(内線2635～2639) FAX:011-726-7474  
 E-mail:hokkaido-energy@meti.go.jp

<担当：エネルギー対策課>



## 「実践！おうちで省エネ スマホアプリ」のご紹介

経済産業省北海道経済産業局では、ご家庭で簡単に取り組める省エネ術や節約効果(金額、CO<sub>2</sub>排出量)が具体的に分かる機能等を盛り込んだスマホアプリを無料配信しています。毎月の光熱費を記録することによりグラフで推移が確認できる機能や、ゲーム感覚で省エネについて学ぶことができる機能を新たに搭載しています。

是非ご活用頂き、ご家庭の省エネ・節電の取組にお役立てください。  
 ※本アプリは、Google Play及びApp Storeから、無料でダウンロードできます。「おうちで省エネ」と検索してください。  
 ※詳しくは、以下のURLをご参照ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/h2ouchi/index.htm>

<担当：総合エネルギー広報室>

